

# 知事賞に六花園の「銘菓撰」

## 愛知 観光土産品の推奨、認定審査会

平成七年度観光土産品推奨並びに認定審査会(愛知県観光土産品協会、愛知県観光土産品公正取引協議会主催)が二十三日、名古屋市中村区の愛知県中小企業センターで行われた。

### 菓子、民芸品など80点出品



土産品の審査会風景  
.....  
年間を過ぎた再審査商品七十二点の八十点が出品された。

審査の結果、愛知県知事賞に地元出身の江戸時代の学者を包みにデザインした六花園(東海市)の「銘菓撰」、日本観光協会中部支部長賞に長崎堂(名古屋市中)の「五三焼カステーラ」(かがよ

ベルが上がつていることは確か。入賞品は郷土色を出すことに工夫しているのが、認められたものだ。観光客から愛知のみやげ品をもらって良かったといわれるよう、さらに努力を」と講評した。  
なおその他の受賞商品は次の通り。

愛知県観光土産品公正取引協議会長賞「まるや八丁味噌」「八丁味噌ゴールド」、秋田製麺所「奴の味噌煮込うどん」、厳骨庵「桃太郎のたからもの」、納屋橋饅頭「寿々もなか」、大須ういろ「特撰音色」。

この審査会は同協会会員を対象に行われ、新しい土産品の開発、育成など観光土産品事業の振興を図ることを目的としている。今回は菓子、食品、民芸品合わせて新製品八点、認定有効期限の二

い、「愛知県観光協会会長賞に呉竹商事(名古屋市中)の「鳴ッキー」がそれぞれ選ばれた。  
審査委員長の加藤忠範(中部経済新聞社論説委員)は「出品がもう少し欲しい。年々、全体にレベルが上がることは確か。入賞品は郷土色を出すことに工夫しているのが、認められたものだ。観光客から愛知のみやげ品をもらって良かったといわれるよう、さらに努力を」と講評した。  
なおその他の受賞商品は次の通り。